

設 計 書

課 長		課 長 補 佐		課 長 補 佐		課 長 補 佐		係 長		審 査 者		設 計 者	
年 月 日	令和 7 年 6 月 日							工 事 概 要	番所丘公園 園路改修 土工 1式 舗装工 1式 縁石工 1式 構造物取壊工 1式				
工 事 番 号	第 号												
河 川 名 公 園 名	番所丘公園												
施 行 位 置	阿久根市 西目 地 内												
工 事 名	令和7年度 防災・安全交付金事業公園施設長寿命化対策支援事業 番所丘公園園路改修工事												
工 期	150日間		施 行 方 法		直 営 ・ 請 負								
支 出 科 目	年 度		会 計 一 般		款			項	目		節		
	区 分			金 額				摘 要					
	設 計 額			円									
其 の 他	当該工事は、公園施設長寿命化対策支援事業において、老朽化した園路の更新を行うものである。 当該園路は、多目的広場の周囲に隣接し多くの来園者に利用されている状況である。しかし、アスファルト舗装の老朽化により凹凸が発生し、一部では舗装の沈下により既設側溝と段差が生じ、雨水等の路面排水及び利用者の安全性に支障を来たしている。このことから、園路の更新を行うことで、利用者の安全・安心を確保することを目的とする。												

費 用	金 額	備 考
事 業 費	円	
工 事 費	円	
本 工 事 費	円	工事価格 円 消費税 相当額 円
附 帯 工 事 費		
測 量 設 計 費		
用地費 及 補償費		
換 地 諸 費 又 は 権 利 交 換 諸 費		
事 務 費		
事 務 雑 費		
工 事 雑 費		

工 事 設 計 書		
設計書総括情報		
事 務 所 名	阿久根市	
設 計 書 名	実施設計書	
事 業 名		
積算総括情報		
諸 経 費 体 系	A 公共	
適用単価区分	1 実施単価	
単価適用地区	31 北薩③	
単 価 適 用 日	0 令和 7年 6月 1日	
積算条件／諸経費情報	【 当 世 代 】	【 前 世 代 】
前払率 (%) 工種 施工地域 現場環境改善費 消費税税率 契約保証 週休2日補正	0 0 % (前払金保証対象外) 0 9 公園 0 9 補正無し 0 7 計上無し 0 4 消費税税率：1 0 % 0 3 無保証 0 1 補正なし	

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0003

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費							X1000
園路改修工事	レベル 1			式			Y2E000000
土工	レベル 2			式			Y2E010000
土工	レベル 3			式			Y2E010100
土工				式			Y2E010101
	土砂掘削（上記以外(小規模)）			式			SQZ001 0
	標準	7		m 3			施工内訳0-0001号表
	路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	20		m3			SQZ004 0 施工内訳0-0002号表
	盛土部法面整形 は質土、砂及び砂質土、粘性土 締固め無し、現場制約無し	30		m ²			SQZ029 0 施工内訳0-0003号表
	人工張芝	40		m ²			SQZ032 0 施工内訳0-0004号表

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0004

費目・工種・施工名称など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装工	土砂運搬(小規模) 運搬距離0.2km以下, DID無し 積込:ﾊﾞｯｸﾏｼﾝ積0.28m3(平積0.2m3) ※不足土運搬	20	m3			SQZ002 0 施工内訳0-0005号表
	レベル 2		式			Y2J0B0000
舗装工	レベル 3		式			Y2J0B0B00
舗装工			式			Y2J0B0B01
	不陸整正 補足材料無し	204	m ²			SQ149 0 施工内訳0-0006号表
	下層路盤 (車道・路肩部) 再生碎石 RC-30 1層施工	23	m ²			SQ150 0 施工内訳0-0007号表
	表層(車道・路肩部)W=3.0m超 t =40mm, 密粒度As(再生) 密度 2.35 t /m3,ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3 As合材 200 t 未満/工事(通常時間帯)	227	m ²			SQ155 0 施工内訳0-0008号表
縁石工	レベル 2		式			Y2J0L0000
縁石工	レベル 3		式			Y2J0L0600

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
地先境界ブロック		式			Y2J0L0606
歩車道境界縁石A型 発生材（布設替え）	23	m			V0001 0 施工内訳0-0009号表
構造物撤去工 レベル2		式			Y2E1F0000
構造物取壊し工 レベル3		式			Y2E1F0L00
コンクリート構造物取壊し		式			Y2E1F0L01
歩車道境界・地先ブロック撤去 再利用	24	m			SQ172 0 施工内訳0-0012号表
アスファルト舗装版切断 アスファルト舗装版厚15cm以下	15	m			SQZ185 0 施工内訳0-0013号表
アスファルト舗装版破碎 舗装版厚15cm以下, 障害等無し 振動騒音対策不要 積込作業有り	204	m ²			SQZ184 0 施工内訳0-0014号表
殻運搬舗装版破碎 運搬距離11.5km超22.0km以下, DID無し 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下) 運搬距離 L=12.4km	8	m ³			SQZ101 0 施工内訳0-0015号表

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0006

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場発生品及び支給品運搬 トラック(クレーン付)2t級、吊能力2.9t D/D無し 2.0km超4.0km以下 L=2.1km	0.10	t			SQZ207 0 施工内訳0-0016号表
処分費（直工内）					#0042
産業廃棄物受入料 アスファルト塊（掘削） 産業廃棄物税上乗せ相当額を含む	8	m3			S9910 0 *
施工内訳0-0017号表					
直接工事費					
準備費					Z0005
式					
木根等処分費					YZ5010000
式					
ダンプトラック運搬（伐木・除根） 運搬距離（10.8）km D. T 4 t 積	1	台			S2585 0 施工内訳0-0018号表
処分費（準備費内）					#0043
産業廃棄物受入料 産業廃棄物木くず 産業廃棄物税上乗せ相当額を含む	1	t			S9910 0 *
施工内訳0-0020号表					

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0007

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
共通仮設費（ 率分）			式			
＊＊共通仮設費計＊＊						
＊＊純工事費＊＊						
現場管理費			式			
＊＊現場管理費計＊＊						
＊＊工事原価＊＊						
一般管理費			式			
契約保証費			式			
＊＊一般管理費等計＊＊						

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0008

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
※※工事価格※※						
消費税相当額						
※※請負工事費※※			式			
工事価格計						
消費税相当額計						
請負工事費計			式			

機械構成比：	労務構成比：	材料構成比：	市場単価構成比：	標準単価：	
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ（クローラ型）[標準型] 排ガス2次 山積0.28m3			バックホウ 山積0.28m3 クローラ型 [標準型・排ガス2次]		MB402P
運転手（特殊）			運転手（特殊）		R1400
軽油			軽油 パトロール給油		T0002
積算単価			積算単価		EP001
*** 単位当り計 ***					

機 械 構 成 比：		労 務 構 成 比：		材 料 構 成 比：		市 場 単 価 構 成 比：		標 準 単 価：	
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単 価(東京地区)	備 考		
A=1 E=7	土砂 標準			B=5 I=1 上記以外(小規模) Ⅱ-1-②-7					

路体(築堤)盛土
施工幅員2.5m未満
機械構成比：

SQZ004

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0002号表

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：
1

m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
振動ローラ賃料 ハンドガイド式, 0.8～1.1 t			振動ローラ（舗装用） [ハンドガイド式] 質量0.8～1.1 t		T0388
普通作業員			普通作業員		R0200
特殊作業員			特殊作業員		R0100
軽油			軽油 パトロール給油		T0002
積算単価			積算単価		EP001

路体(築堤)盛土
施工幅員2.5m未満
機械構成比：

SQZ004

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0002号表

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：
1

m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
*** 単位当り計 ***					
A=1 2.5m未満			D=1 II - 1 - ㊟ - 22		

盛土部法面整形
は質土、砂及び砂質土、粘性土
機械構成比： 労務構成比：

SQZ029
締固め無し、現場制約無し
材料構成比：

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0003号表

1 m² 当り
標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ賃料 山積0.8 m3			バックホウ クローラ型 山積0.8 m3		T0456
普通作業員			普通作業員		R0200
運転手（特殊）			運転手（特殊）		R1400
土木一般世話役			土木一般世話役		R2500
軽油			軽油 パトロール給油		T0002

盛土部法面整形
は質土、砂及び砂質土、粘性土
機械構成比：

労務構成比：

SQZ029
締固め無し、現場制約無し
材料構成比：

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0003号表

1
標準単価：

m² 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
積算単価			積算単価		EP001
*** 単位当り計 ***					
A=1 盛土部 C=2 無し E=1 II-2-①-4			B=2 無し D=2 は質土、砂及び砂質土、粘性土		

人工張芝

SQZ032

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0004号表

頁 0 - 0015

機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比： 標準単価： 1 m² 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員			普通作業員		R0200
土木一般世話役			土木一般世話役		R2500
人工芝 人工張芝幅100cm			張芝 幅100cm ワラ付		T0013
積算単価			積算単価		EP001
*** 単位当り計 ***					

人工張芝

SQZ032

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0004号表

機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比： 標準単価：
1
m² 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
A=1 II-2-①-38					

土砂運搬(小規模)
運搬距離0.2km以下, DID無し
機械構成比:

労務構成比:

SQZ002
積込:バックホウ積0.28m3(平積0.2m3)
材料構成比:

施 工 内 訳 表

※不足土運搬
市場単価構成比:

施工内訳0-0005号表

標準単価:

1
m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 4 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む			ダンプトラック 4 t 積級 オンロード・ディーゼル タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む		M1004P
運転手 (一般)			運転手 (一般)		R1500
軽油			軽油 パトロール給油		T0002
積算単価			積算単価		EP001
*** 単位当り計 ***					

土砂運搬(小規模)
運搬距離0.2km以下, DID無し
機械構成比:

労務構成比:

SQZ002
積込: バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)
材料構成比:

施 工 内 訳 表

※不足土運搬
市場単価構成比:

施工内訳0-0005号表

標準単価:

頁 0 - 0018
1
m3 当り

代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単 価(東京地区)	備 考
A=2	小規模			B=5	バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)		
C=1	土砂(岩塊・玉石混り土含む)			D=1	無し		
E=1	0.2km以下			G=1	Ⅱ-1-②-13		

不陸整正
補足材料無し

SQ149

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0006号表

頁0-0019

1 m² 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
モータグレーダ [土工用] 排ガス2次 ブレード幅3. 1 m	0.001	供用日			MB031P 1
ロードローラ [マカダム] 排ガス2次 質量1 0 t 締固め幅2. 1 m	0.001	供用日			MB610P 1
タイヤローラ賃料 8～2 0 t	0.001	日			T0422 1
運転手 (特殊)	0.002	人			R1400 1
特殊作業員	0.001	人			R0100 1
普通作業員	0.001	人			R0200 1
土木一般世話役	0.000	人			R2500 1
軽油	0.075	L			T0002 1
＊＊ 代表機労材規格 ＊＊	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
《施工パッケージ 積算単価》	1.00	m ²			
＊＊＊ 単位当り計 ＊＊＊	1	m ²			
A=1 補足材料無し			E=1 IV-1-①-2		

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0007号表

下層路盤（車道・路肩部）
再生砕石 RC-30

SQ150

1層施工

1 m² 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
モータグレーダ [土工用] 排ガス2次 ブレード幅3. 1m	0.001	供用日			MB031P 1
ロードローラ [マカダム] 排ガス2次 質量10t 締固め幅2. 1m	0.001	供用日			MB610P 1
タイヤローラ賃料 8～20t	0.001	日			T0422 1
運転手（特殊）	0.003	人			R1400 1
特殊作業員	0.001	人			R0100 1
普通作業員	0.001	人			R0200 1
土木一般世話役	0.000	人			R2500 1
再生砕石（RC－30）	0.127	m ³			T9105 1
軽油	0.119	L			T0002 1
＊＊ 代表機労材規格 ＊＊	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
《施工パッケージ 積算単価》	1.00	m ²			
＊＊＊ 単位当り計 ＊＊＊	1	m ²			

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
A=1 車道・路肩部 C=100 全仕上り厚 [mm] I=1 IV-1-①-4～11			B=1 下層路盤 G=3 再生碎石 RC-30		

施 工 内 訳 表

表層(車道・路肩部)W=3.0m超
t =40mm, 密粒度As(再生)

SQ155
密度 2.35 t /m3, プライムコート PK-3

施工内訳0-0008号表
As合材 200 t 未満/工事(通常時間帯)

1 m² 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
アスファルトフィニッシャ賃料 ホイール型, 舗装幅2.3~6.0m	0.001	日			T0477 1
ロードローラ賃料 マカダム, 10~12 t	0.001	日			T0415 1
タイヤローラ賃料 8~20 t	0.001	日			T0422 1
普通作業員	0.003	人			R0200 1
特殊作業員	0.001	人			R0100 1
運転手 (特殊)	0.001	人			R1400 1
土木一般世話役	0.000	人			R2500 1
再生アスファルト混合物 密粒度	0.101	t			T9109 1
アスファルト乳剤 PK3・4	0.001	t			T7022 1
軽油	0.064	L			T0002 1
※※ 代表機労材規格 ※※	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
《施工パッケージ 積算単価》	1.00	m ²			

施工内訳表

表層(車道・路肩部)W=3.0m超
t=40mm, 密粒度As(再生)

SQ155

密度 2.35 t / m³, フ°ライムコート PK-3

施工内訳0-0008号表

As合材 200 t 未滿/工事(通常時間帶)

m ²	当り
----------------	----

[illegible]

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
10m 当り					
基礎整正	2.2	m ²			SQZ014 施工内訳0-0010号表
歩車道境界ブロック再利用設置 L=0.6m/個, 50kg以上100kg未満	10	m			SQ170 施工内訳0-0011号表
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当り計 ***	1	m			

基面整正

SQZ014

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0010号表

機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比： 標準単価：
1
m² 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員			普通作業員		R0200
積算単価			積算単価		EP001
*** 単位当り計 ***					
A=1 II -1-③-7					

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
バックホウ賃料(後方超小旋回 クレーン付) 山積0.09m3 吊能力0.9t	0.033	日			T0471 1
バックホウ賃料 山積0.8m3	0.003	日			T0456 1
特殊作業員	0.050	人			R0100 1
普通作業員	0.054	人			R0200 1
土木一般世話役	0.025	人			R2500 1
運転手 (特殊)	0.003	人			R1400 1
再生碎石 (RC-40)	0.049	m3			T9106 1
軽油	0.483	L			T0002 1
※※ 代表機材規格 ※※	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
《施工パッケージ 積算単価》	1.00	m			
※※※ 単位当り計 ※※※	1	m			
A=2 再利用設置 F=2 RC-40 M=1 IV-2-③-2			D=2 L=0.6m/個, 50kg以上100kg未満 H=6 均しコンクリート無し		

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
超小旋回バックホウ賃料 山積0.22m3	0.012	日			T0437 1
普通作業員	0.017	人			R0200 1
特殊作業員	0.009	人			R0100 1
土木一般世話役	0.009	人			R2500 1
運転手（特殊）	0.009	人			R1400 1
軽油	0.156	L			T0002 1
＊＊ 代表機労材規格 ＊＊	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
《施工パッケージ》積算単価》	1.00	m			
＊＊＊ 単位当り計 ＊＊＊	1	m			
A=2 再利用			B=1 IV-2-③-8		

アスファルト舗装版切断
アスファルト舗装版厚15cm以下
機械構成比：

SQZ185

施工内訳表

施工内訳0-0013号表

頁 0 - 0028

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：
1

m 当り

代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター [ハキューム式(超低騒音)・湿式] 切削深20cm級 ブレード径56cm			コンクリートカッター [ハキューム式(超低騒音型)・湿式] 切削深20cm級 ブレードφ56cm		M4737P
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員			特殊作業員		R0100
土木一般世話役			土木一般世話役		R2500
普通作業員			普通作業員		R0200

アスファルト舗装版切断
アスファルト舗装版厚15cm以下
機械構成比：

SQZ185

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0013号表

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：
1

m 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 4 5 cm			コンクリートカッタ (ブレード) 径1 8 インチ		T0094
ガソリン			ガソリン レギュラー スタンド		T0001
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001

アスファルト舗装版切断
アスファルト舗装版厚15cm以下
機械構成比：

SQZ185

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0013号表

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

1
標準単価：

m 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
*** 単位当り計 ***					
A=1 アスファルト舗装版 E=1 IV-3-③-1			B=1 15cm以下		

アスファルト舗装版破碎
舗装版厚15cm以下，障害等無し
機械構成比： 労務構成比：

SQZ184
振動騒音対策不要 積込作業有り
材料構成比：

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0014号表

1 m² 当り
標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ賃料(後方超小旋回) 山積0.45m3			バックホウ クローラ型 後方超小旋回型 山積0.45m3		T0478
土木一般世話役			土木一般世話役		R2500
運転手（特殊）			運転手（特殊）		R1400
普通作業員			普通作業員		R0200
軽油			軽油 パトロール給油		T0002

アスファルト舗装版破碎
舗装版厚15cm以下，障害等無し
機械構成比：

SQZ184
振動騒音対策不要 積込作業有り
労務構成比：
材料構成比：

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0014号表

1 m² 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
積算単価			積算単価		EP001
*** 単位当り計 ***					
A=1 アスファルト舗装版 C=1 不要 F=1 有り			B=1 無し D=1 15cm以下 G=1 IV-3-②-2		

標準単価：¹

阿久根市

07-10443000001-40

代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=3 C=1 E=1 舗装版破碎 無し II -2-25-1			B=3 D=59 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下) 11.5km超22.0km以下		

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
トラック [クレーン装置付] 2 t 級 2 . 9 t 吊			トラック [クレーン装置付] 2 t 級 2 . 9 t		M1205P
運転手（特殊）			運転手（特殊）		R1400
特殊作業員			特殊作業員		R0100
軽油			軽油 パトロール給油		T0002
積算単価			積算単価		EP001

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
*** 単位当り計 ***					
A=1 トラック(クレーン付)2t級、吊能力2.9t C=4 2.0km超4.0km以下			B=1 無し D=1 I -2-③-3		

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
産業廃棄物受入料	1.00	m3			
*** 単位当り計 ***	1	m3			
A=1 アスファルト塊（掘削） C= 受入料金（円／単位）			B=1 m3当り		

D. T 4 t 積 S2585

施工内訳0-0018号表

1 台 当り

阿久根市

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0019号表

S0010

ダンプトラック 運転費
4 t 積級

1 h 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 4 t 積級	1	時間			M1004
ダンプトラックタイヤ損耗費 4t積級 良好	1	時間			MS023
軽油	5.400	L			T0002
運転手（一般）	0.17	人			R1500
諸雑費	1	式			#10
*** 単位当り計 ***	1	h			
A=2 4 t 積級 C=1 良好（舗装道）			B=11 補正なし D=4 潮待割増なし		

産業廃棄物受入料
産業廃棄物木くず

S9910
産業廃棄物税上乗せ相当額を含む

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0020号表

頁0-0040

1 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
産業廃棄物受入料	1.00	t			
*** 単位当り計 ***	1	t			
A=5 産業廃棄物木くず C= 受入料金（円／単位）			B=2 t 当り		

入力データ一覧表

頁0-0041

コード	名 称 ・ 規 格 な ど	数 量／ 単 位	単 価 金 額	条 件 名 称 条 件 名 称
X1000	※※本工事費※※			
Y2E000000	園路改修工事 レベル 1	式		
Y2E010000	土工 レベル 2	式		
Y2E010100	土工 レベル 3	式		
Y2E010101	土工	式		
SQZ001	土砂掘削（上記以外(小規模)）	7 m ³		A=1,B=5,E=7,I=1 A=土砂,B=上記以外(小規模),E=標準,I=Ⅱ-1-②-7
SQZ004	路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	20 m ³		A=1,D=1 A=2.5m未満,D=Ⅱ-1-②-22
SQZ029	盛土部法面整形 は質土、砂及び砂質土、粘性土	30 m ²		A=1,B=2,C=2,D=2,E=1 A=盛土部,B=無し,C=無し,D=は質土、砂及び砂質土、粘性土,E=Ⅱ-2-①-4
SQZ032	人工張芝	40 m ²		A=1 A=Ⅱ-2-①-38
SQZ002	土砂運搬(小規模) 運搬距離0.2km以下, DID無し	20 m ³		A=2,B=5,C=1,D=1,E=1,G=1 A=小規模,B=ハック山積0.28m ³ (平積0.2m ³),C=土砂(岩塊・玉石混り土含む),D=無し,E=0.2km以下,G=Ⅱ-1-②-13
Y2J0B0000	舗装工 レベル 2	式		
Y2J0B0B00	舗装工 レベル 3	式		
Y2J0B0B01	舗装工	式		
SQ149	不陸整正 補足材料無し	204 m ²		A=1,E=1 A=補足材料無し,E=Ⅳ-1-①-2
SQ150	下層路盤（車道・路肩部） 再生碎石 RC-30	23 m ²		A=1,B=1,C=100,G=3,I=1 A=車道・路肩部,B=下層路盤,C=全仕上り厚 [mm] ,G=再生碎石 RC-30,I=Ⅳ-1-①-4～11

入力データ一覧表

頁0-0042

コード	名 称 ・ 規 格 な ど	数 量／ 単 位	単 価 金 額	条 件 名 称 条 件 名 称
SQ155	表層(車道・路肩部)W=3.0m超 t =40mm, 密粒度As(再生)	227 m ²		A=1,B=3,C=40,D=4,E=3,G=1,H=2,I=2,J=1,K=1 A=車道・路肩部,B=表層,C=平均厚さ [単位: mm] ,D=W=3.0m超,E=密粒度As(再生),G=締固め後密度 2.35 t /m3(標準),H=プライムコート PK-3,I=As合材 200 t 未満/工事,J=通常時間帯,K=IV-1-②-2,8
Y2J0L0000	縁石工 レベル 2	式		
Y2J0L0600	縁石工 レベル 3	式		
Y2J0L0606	地先境界ブロック	式		
V0001	歩車道境界縁石A型 発生材 (布設替え)	23 m		
Y2E1F0000	構造物撤去工 レベル 2	式		
Y2E1F0L00	構造物取壊し工 レベル 3	式		
Y2E1F0L01	コンクリート構造物取壊し	式		
SQ172	歩車道境界・地先ブロック撤去 再利用	24 m		A=2,B=1 A=再利用,B=IV-2-③-8
SQZ185	アスファルト舗装版切断 アスファルト舗装版厚15cm以下	15 m		A=1,B=1,E=1 A=アスファルト舗装版,B=15cm以下,E=IV-3-③-1
SQZ184	アスファルト舗装版破碎 舗装版厚15cm以下, 障害等無し	204 m ²		A=1,B=1,C=1,D=1,F=1,G=1 A=アスファルト舗装版,B=無し,C=不要,D=15cm以下,F=有り,G=IV-3-②-2
SQZ101	殻運搬舗装版破碎 運搬距離11.5km超22.0km以下, DID無し	8 m3		A=3,B=3,C=1,D=59,E=1 A=舗装版破碎,B=機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下),C=無し,D=11.5km超22.0km以下,E=II-2-25-1
SQZ207	現場発生品及び支給品運搬 トラック(クレーン付)2t級、吊能力2.9t	0.10 t		A=1,B=1,C=4,D=1 A=トラック(クレーン付)2t級、吊能力2.9t,B=無し,C=2.0km超4.0km以下,D=I-2-③-3
#0042	＊処分費 (直工内) ＊			
S9910	産業廃棄物受入料 アスファルト塊 (掘削)	8 m3		A=1,B=1,C= A=アスファルト塊 (掘削),B=m3当り,C=受入料金 (円/単位)

入力データ一覧表

頁0-0043

コード	名 称 ・ 規 格 な ど	数 量／ 単 位	単 価 金 額	条 件 名 称 条 件 名 称
G0000	※※直接工事費※※			
Z0005	準備費	式		
YZ5010000	木根等処分費	式		
S2585	ダンプトラック運搬（伐木・除根） 運搬距離（10.8）km	1 台		A=2,B=10.8,C=4.8,D=1,E=1 A=D. T 4 t 積,B=運搬距離（片道：km）,C=運搬状況による係 数（β）,D=良好な作業,E=参-共-11
#0043	※処分費（準備費内）※			
S9910	産業廃棄物受入料 産業廃棄物木くず	1 t		A=5,B=2,C= A=産業廃棄物木くず,B=t 当り,C=受入料金（円／単位）
Z0050	共通仮設費（率分）	式		
G1000	※※共通仮設費計※※			
G2000	※※純工事費※※			
Z0020	現場管理費	式		
G2900	※※現場管理費計※※			
G4000	※※工事原価※※			
Z0030	一般管理費	式		
Z0031	契約保証費	式		
G4100	※※一般管理費等計※※			
G4800	※※工事価格※※			
Z0038	消費税相当額	式		

入力データ一覧表

頁0-0044

コード	名 称 ・ 規 格 な ど	数 量／ 単 位	単 価 金 額	条 件 名 値 条 件 名 称
G5000	※※請負工事費※※			
G6000	工事価格計			
Z0039	消費税相当額計	式		
G4900	請負工事費計			

機 労 材 集 計 表

頁0-0045

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 位	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
1	M1004	191		1.0000	時間	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	運搬・荷役機械等
2	M1004P	191		0.4000	供用日	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	運搬・荷役機械等
3	M1011P	191		0.8000	供用日	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	運搬・荷役機械等
4	M1205P	191		0.0040	供用日	トラック [クレーン装置付]	運搬・荷役機械等
5	M4737P	193		0.1500	供用日	コンクリートカッタ [バキューム式(超低騒音)・湿式]	路盤用・舗装用機械等
6	MB031P	193		0.2270	供用日	モータグレーダ [土工用]	路盤用・舗装用機械等
7	MB402P	190		0.2800	供用日	バックホウ (クローラ型) [標準型]	掘削・積込機械等
8	MB610P	193		0.2270	供用日	ロードローラ [マカダム]	路盤用・舗装用機械等
9	MS023	191		1.0000	時間	ダンプトラックタイヤ損耗費	運搬・荷役機械等
10	R0100	202		2.2230	人	特殊作業員	労務単価
11	R0200	202		8.1592	人	普通作業員	労務単価
12	R1400	202		1.2020	人	運転手 (特殊)	労務単価
13	R1500	202		1.2100	人	運転手 (一般)	労務単価
14	R2500	202		0.7910	人	土木一般世話役	労務単価
15	T0001	221		1.9500	L	ガソリン	3-1 燃料類
16	T0002	221	150.4190	L	軽油		3-1 燃料類
17	T0013	278	45.6000	m ²	人工芝		12-1 芝
18	T0094	262	0.0000	枚	コンクリートカッターブレード		9-4 ビット・ロッド
19	T0388	382	0.6000	日	振動ローラ賃料		建設機械賃料
20	T0415	382	0.2270	日	ロードローラ賃料		建設機械賃料
21	T0422	382	0.4540	日	タイヤローラ賃料		建設機械賃料
22	T0437	382	0.2880	日	超小旋回バックホウ賃料		建設機械賃料
23	T0456	382	0.3690	日	バックホウ賃料		建設機械賃料
24	T0471	382	0.7590	日	バックホウ賃料(後方超小旋回 クレーン付)		建設機械賃料
25	T0477	382	0.2270	日	アスファルトフィニッシャ賃料		建設機械賃料
26	T0478	382	0.0000	日	バックホウ賃料(後方超小旋回)		建設機械賃料
27	T7022	218	0.2270	t	アスファルト乳剤		2-2 アスファルト乳剤等
28	T9105	230	2.9210	m ³	再生碎石 (RC-30)		5-4 再生碎石
29	T9106	230	1.1270	m ³	再生碎石 (RC-40)		5-4 再生碎石
30	T9109	217	22.9270	t	再生アスファルト混合物		2-1 アスコン合材

工事数量総括表

令和7年度 防災・安全交付金事業公園施設長寿化対策支援事業
番所丘公園園路改修工事

工 種	細 目	規 格・計算式	合 計	設計数量 (積算)	管理数量 (設計)	単 位	備 考
土 工				1		式	
	土砂掘削	小規模	7.3	7	7.3	m ³	図面より
	路体(築堤)盛土	施工幅員2.5m未満	20.9	20	20.9	m ³	〃
	盛土法面整形	締め固め無し,制約無し	32.4	30	32.4	m ³	〃
	人工張芝		41.9	40	41.9	m ³	〃
	不足土運搬		15.9	20	15.9	m ³	〃
舗 装 工				1		式	
	不陸整正	補足材料無し 76.6+127.8=	204.4	204	204.4	m ²	図面より
	路盤工	RC-30 t=100mm	22.7	23	22.7	m ²	〃
	表層工	W=3.0m以上 再生密粒度アスコン t=40mm 99.3+127.8=	227.1	227	227.1	m ²	〃
緑 石 工				1		式	
	歩車道境界緑石	設置(現場発生材) 歩車道境界緑石A型 150/170*200*600	22.9	23	22.9	m	〃
構 造 物 取 壊 工				1		式	
	歩車道境界緑石	再利用撤去 歩車道境界緑石A型 150/170*200*600	24.3	24	24.3	m	図面より
	舗装版切断	アスファルト舗装厚 t=4cm 3.0+3.0+4.5+4.05=	14.6	15	14.6	m	図面より
	舗装版破碎	アスファルト舗装版 t=4cm 76.6+127.8=	204.4	204	204.4	m ²	〃
	殻運搬	アスファルト舗装殻 運搬距離L=12.4km 204.4×0.04=	8.2	8	8.2	m ³	〃
	舗装殻処分	アスファルト舗装殻	8.2	8	8.2	m ³	〃
	現場発生品運搬	L=2.1km,歩車道境界緑石A型,W=73kg*1.4m=102.2kg	0.10	0.10	0.10	t	図面・カタログより
準 備 費							
	ダンプトラック運搬	L=10.8km,DT4t積	1.00	1	1.0	台	想定
	産業廃棄物受入料	木くず	1.00	1	1.0	t	〃

特記仕様書

第1章 総則

(総則)

第1条 この特記仕様書は、次の工事に適用する。

工 事 名：令和7年度 防災・安全交付金事業公園施設長寿命化対策支援事業
番所丘公園園路改修工事

工事場所：番所丘公園 阿久根市西目地内

第2条 この工事は、契約図書及び図面によるほか、この特記仕様書ならびに下記仕様書等
その他諸法を遵守し施工しなければならない。

なお、本特記仕様書及び共通仕様書、要綱、指針、示方書（最新版）に記載されていない事項で疑義が生じた場合は、別紙「工事打合簿」により監督職員（以下「甲」という。）と協議し、かつその指示に従うこと。

- (1) 土木工事共通仕様書（鹿児島県土木部制定）
- (2) 土木工事施工管理基準（鹿児島県土木部制定）
- (3) 土木請負工事必携（鹿児島県土木部制定）
- (4) 道路事業の手引き（鹿児島県土木部制定）
- (5) コンクリート標準示方書（土木学会制定）
- (6) 建設副産物適正処理推進要綱＜改定＞（国土交通省）
- (7) 土木工事安全施工技術指針（国土交通省大臣官房技術調査課）
- (8) その他関係要綱、指針、示方書等

第3条 この工事の契約数量は、別添「本工事内訳書」のとおりとする。

なお、この数量に変更を生じた場合は、甲乙協議のうえ契約変更の対象とする。

ただし、出来形等に係る設計値は図面及び構造物調書のとおりとする。

~~第4条 契約の保証は、当初請負金額が500万円を超える場合、請負金額の10分の1以上の金銭的保証を要す。~~

(前払金)

~~第5条 保証事業会社の保証がなされている請負金額500万円以上のものについては、請負金額の10分の4以内で前払金を請求することができる。~~

~~なお、当初設計においては前記の前払金を受け取るものとして一般管理費の率を計上してあるが、前払金を受けない場合でも、一般管理費の率は変更の対象としない。~~

~~2 前金払を請求する場合は、請求書に保証事業会社の保証に係る保証証書を添付して提出しなければならない。~~

~~（工事カルテ作成、登録）~~

~~第6条 請負者は、受注時又は変更時において工事請負代金額が500万円以上の工事について、実績情報システム（CORINS）に基づき、受注・変更・完成時に工事实績情報として「通知書」を作成し監督職員の確認を受けた上、受注時は契約後10日以内（土、日、祝日等を除く）に、登録内容の変更時は変更があった日から10日以内（土、日、祝日等を除く）に、完成時は工事完成後10日以内（土、日、祝日等を除く）に（財）日本建設情報総合センターに登録しなければならない。~~

~~—変更登録時は、工期、技術者に変更が生じた場合に行うものとし、工事請負代金のみ変更の場合は、原則として登録を必要としない。ただし、工事請負代金2,500万円を超えて変更する場合には変更時登録を行うものとする。~~

~~—また、登録完了後は、（財）日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」を、直ちに監督職員に提出しなければならない。なお、変更時と完成時の間が10日間に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。~~

（電子納品）

第7条 本工事は、電子納品対象工事とする。電子納品とは、「調査、設計、工事などの各業務段階の最終成果を電子成果品として納品すること」をいう。ここでいう電子成果品とは、「阿久根市電子納品ガイドライン（案）（令和4年1月）：（以下「ガイドライン」という。）」に定める基準に基づいて作成した電子データを指す。

【阿久根市ウェブサイト】

ホーム > 市政情報 > 施策・計画 > 土木・建築・交通 > 電子納品

- 2 ガイドラインに基づき作成した電子成果品は、電子媒体で正本・副本各1部の計2部提出する。電子納品レベル及び成果品の電子化の範囲については、事前協議を行い決定する。

（技術者）

第8条 請負者は、測量・調査・施工管理・検査のために専属して経験のある技術者を常置し、監督職員の指示に応じなければならない。

（監理技術者等の専任を要しない期間）

~~第9条 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、打合せ記録簿により明確となっていることを条件に、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約の締結後、監督職員との打合せにおいて定めること。~~

- ~~2 工事完成後、検査が終了し、事務手続、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査が終了した日は、発注者が工事の完成を確認した旨、請負者に通知した日（「工事目的物引受書」等における日付）とする。~~

（配置技術者等の途中交代）

第10条 配置技術者の途中交代が認められる場合としては、主任技術者又は監理技術者の死亡、傷病、退職等、真にやむを得ない場合の他、下記に該当する場合である。

請負者の責によらない理由により工事中止又は工事内容の大幅な変更が発生し、工期が延長された場合

- 2 前1項の場合であっても、請負者と発注者が協議し、工事の継続性、品質確保等に支障がないと認められる場合のみ途中交代が可能となる。

（現場代理人の工事現場への常駐を要しない場合）

第11条 現場代理人は現場に常駐し、その運営、取締りを行うこととされているが、以下のいずれかの要件を満たす場合に、工事請負契約書第10条第3項の「工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がない」ものとして取り扱うこととする。ただし、いずれの場合にも連絡が常にとれる体制を確保する必要や現場保全の義務（現場の巡回等）があるため、現場代理人を設置しておくことは必要である。

- (1) 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
- (2) 工事請負契約書第 20 条により工事が一時中止されている期間
- (3) ~~橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間。また、同一工場内で他の同種工事に係る製作と一元的な管理体制のもとで製作を行うことが可能である場合は、同一の現場代理人が、これらの製作を一括して運営、取締りを行うことができるものとする。~~
- (4) 前 3 号に掲げる期間のほか、請負者から工事完成の通知があり、完成検査、事務手続、後片付け等のみが残っているなど、工事現場において作業等が行われていない期間

2 発注者への報告

前 1 項の要件を満たす場合は、現場代理人の工事現場における常駐は不要とし、他の工事と兼務することを可能とするが、「工事打合簿」等により、工事現場において作業等が行われていない期間を明確にしておくこと。

第12条 現場代理人の兼任

1 現場代理人の兼任を認める工事

現場代理人は、請負契約の的確な履行を確保するため、工事現場の運営、取締りのほか、工事の施工及び契約関係事務に関する一切の事項（請負代金の変更、契約の解除等を除く。）を処理する受注者の代理人であるが、次の（１）から（５）のすべてを満たし、工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がないと発注者が認めた場合、工事現場の兼任を認めるものとする。

なお、主たる工種が区画線工事の場合、次の（１）、（２）及び（６）の全てを満たし、工事現場における運営、取り締まり及び権限の行使に支障がないと発注者が認めた場合は工事現場の兼任を認めるものとする。

- (1) 兼任できる工事は 3 件までとし、それぞれの工事の請負金額が 4, 500 万円未満であること。ただし、設計変更により、工事の請負金額が 4, 500 万円以上となり、各々の工事における主任（監理）技術者と現場代理人が異なる場合においては、受発注者協議の上、兼任することが出来る。
- (2) 発注者又は監督員と常に携帯電話等で連絡をとれること。
- (3) 兼任する工事の相互の移動は、概ね 1 時間以内であること。
- (4) 発注者又は監督員が求めた場合には工事現場に速やかに向かう等の対応を行うこと。
- (5) 兼任する現場代理人は、必ず担当工事現場のいずれかに常駐するとともに、1 日 1 回以上、担当工事現場を巡回し、現場管理等に当たること。
- (6) 兼任する現場代理人は、必ず担当する工事現場のいずれに常駐するとともに、それぞれの現場稼働日は重複しないこと。

2 手続き

現場代理人の兼任を行う場合には、「兼任（変更）申請書（別紙 1）」を提出し、発注者の承認を得たのち、必要に応じ、「現場代理人等選任（変更）通知書」により、発注者に通知すること。

なお、各々の工事において、発注者に現場代理人の兼任の承認を得ること。

3 受注者に対する措置請求

安全管理の不徹底や現場体制の不備に起因する事故等が発生した場合、建設工事請負契約書第 12 条に基づき、受注者に対して、必要な措置をとるべきことを請求するものとする。

(施工体制台帳の作成等について)

第13条 本工事の請負者は、建設工事の一部を下請に付する場合は、施工体制台帳及び添付書類を作成し、工事現場に備え置くとともに、その写しを監督職員に遅滞なく（遅くとも下請工事の着手前までに）提出すること。また、施工体制台帳の記載事項又は添付書類に変更があったときは、その都度、当該変更があった年月日を付記して、変更に関する事項について、作成し提出すること。

(施工体系図の作成等について)

第14条 本工事の請負者は、工事を施工するために、建設工事の一部または以下のアからエの業務を下請に付する場合は、施工体系図を作成し、工事の期間中、工事現場の工事関係者が見やすい場所及び公衆の見やすい場所に掲示するとともに、その写しを監督職員に遅滞なく（遅くとも下請工事または業務の着手前までに）提出すること。また、施工体系図の記載事項に変更があったときは、その都度、変更に関する事項について、作成し提出すること。

- ア 伐採及び測量・調査等の工事現場で作業を行う業務
- イ 土砂やコンクリート殻等の運搬のみを行う業務
- ウ 工事現場の警備（交通誘導を含む）を行う業務
- エ その他監督職員が記載を指示した業務等

第2章 工事の施工

(国土調査の基準点等測量標識等の保全)

第15条 施工区域内に国土調査の基準点等測量標識等がある場合は、その取り扱いについて監督職員に指示を仰ぐとともに、施工前に設置者と協議すること。

第16条 ~~床掘及び切土~~

~~切土の法勾配は、設計図書に示した法勾配で仕上げるものとする。監督職員の承認を受けないで、切りすぎた土量の増については、変更契約の対象にしない。~~

第17条 盛土及び埋戻

- 1 盛土は常に肩下がりの横断形を保ち、土羽工を先行してはならない。
- 2 盛土施工中は、常に雨水等による土砂流出を起こさないよう、排水処理を考慮し施工すること。
- 3 埋戻前に漏水等がある場合は、必ず排水した後に、埋戻しをしなければならない。

第18条 ~~コンクリート工~~

~~コンクリートは下記のとおりとする。~~

種別	基準強度	スランプ	最大粒径	使用箇所
高炉セメント B種	18N/mm²	8±2.5cm	20・40mm	溜樹工・基礎工 底板コンクリート

第19条 本工事の施工にあたっての施工条件を下記に明示するので、請負者は、施工計画書の作成及び工事施工時において、十分留意するものとする。

なお、明示した施工条件に変更が生じた場合は、契約変更の対象とする。また、工事実施期間中に発生した施工条件についても、甲・乙協議し契約変更の対象とする。

(管内(県内)建設業者の優先使用)

第20条 請負業者は、工事の一部を下請けに付する場合は、阿久根市内に主たる営業所を有する者を使用するよう努めることとする。

2 請負業者は、前項で定めた建設業者を活用しない場合は、施工計画書等の提出と併せて「下請工事における管内建設業者等不活用状況報告書」を監督職員に提出すること。

3 請負業者は、工事完成時及び監督員から指示された場合、「下請業者使用実績報告書」を監督員に提出すること。

(県産資材の優先使用について)

第21条 工事に使用する資材については、県内で産出、生産または製造されたもの(以下「県産資材」という。)の優先使用に努めることとし、さらに、県産資材以外の資材等についても、県内に本店を置く資材業者等から調達するよう努めることとする。

2 請負業者「材料使用承認願」において、全ての資材について県産資材使用の有無を記載するとともに、以下に記載する「指定主要資材」の中で県産資材を使用しない場合は、「県産資材等不使用状況報告書」を監督員に提出し、承諾を得なければならない。

指定主要資材 (7品目)	生コン(レディミクストコンクリート) コンクリート二次製品 石材類 アスファルト合材 木材 樹木 野芝
-----------------	--

3 前項で定めた不使用状況報告書において、第1項で定めた資材業者等から調達しない場合は、その理由を記載すること。

4 請負業者は、工事完成時及び監督員から指示された場合、「建設資材使用実績報告書」を監督員に提出すること。

5 再生切込碎石については、原則として、かごしま認定リサイクル製品認定制度の認定を受けた製品を使用すること。

資 材 名	規 格	備 考
再生切込碎石 (かごしま認定リサイクル製品)	RC-40 RC-30	基礎材 路盤材

第22条 再生資源利用計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令等に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に写しを提出しなければならない。

また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用計画を工事現場の公衆が見やすい場合に掲げなければならない。

第23条 工事等の施工にあたって要する物品等の調達について

1 資材、機械の購入や借入れ等をする場合は、可能な限り阿久根市内業者を優先して活用すること。

2 建設現場内における飲食のほか、現場事務所内で必要とされる事務用品等の購入は可能な限り阿久根市内業者から購入すること。

第24条 本工事は建設リサイクル法に規定されている特定建設資材及び特定建設資材廃棄物が含まれているので、適正な措置を講ずること。

なお、本工事における特定建設資材の分別解体等・再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「6 解体工事に要する費用等」に定める事項は契約締結時に発注者と請負者の間で確認されるものであるため、発注者が積算条件明

示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督職員と協議するものとする。

① 分別解体等の方法（参考）

工程毎の作業内容・解体方法	工 程	作業内容	分別解体等の方法（＊）
	①仮設	仮設工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☒ 手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☒ 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑥その他	その他の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用

＊「分別解体等の方法」の欄については、該当がない場合は記載の必要はない。

②再資源化等をする施設の名称及び所在地

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所在地	運搬距離
アスファルト	西園機動建設	出水市野田	L=12.4km

＊上記②については積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。

なお、請負者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。
ただし、現場条件や数量の変更等、請負者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

（建設副産物の処理）

第25条 建設工事の施工により発生する指定副産物（~~コンクリート塊、アスファルトコンクリート塊及び建設発生木材~~）のうち、~~コンクリート殻（無筋）については30cm以下に小割りして盛土区間で使用すること。その他については再資源化施設へ搬出すること。~~
また、運搬に先立っては受け入れ条件等を確認し、発注者に報告するものとする。

なお、積算に際しては、下記の条件により積算している。

鉄筋コンクリート

- ~~（1）受入場所：鹿児島県出水市野田（株）西園機動建設野田処分場~~
- ~~（2）受入れ時間帯：9時00分～17時00分~~
- ~~（3）仮置き等：必要な場合は、その場所を明示する。~~

アスファルト

- （1）受入場所：鹿児島県出水市野田（株）西園機動建設野田処分場
- （2）受入れ時間帯：9時00分～17時00分
- （3）仮置き等：必要な場合は、その場所を明示する。

木くず

- （1）受入場所：鹿児島県阿久根市折口（株）西園機動建設第二処理場
- （2）受入れ時間帯：9時00分～17時00分
- （3）仮置き等：必要な場合は、その場所を明示する。

2 再生資材の利用

請負者は下記の資材の使用に際し、再生資材を利用すること。

資 材 名	規 格	備 考
再生砕石	RC-40	基礎工
再生砕石	RC-30	路盤工
再生加熱アスファルト混合物	アスファルト量 密粒再生	舗装工

なお、使用に際し、「プラント再生舗装技術指針」等を遵守すること。

3 工事発注後にやむを得ない事情により上記の指定により難しい場合は、監督職員と協議の上、その指示によること。

第26条 再生資源利用促進計画

受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設発生汚泥または建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令等に基づき、再生資源利用促進計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に写しを提出しなければならない。

また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用促進計画書を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

第27条 産業廃棄物管理票(マニフェスト)の提出

本工事の施工により発生する産業廃棄物については、処分状況等の記録（E票の写し及び産業廃棄物管理票(マニフェスト)総括表(別添様式1))を工事完成図書に添付すること。

なお、工事完了時点で最終処分が完了せず、E票が処分業者より返送されていない場合は、A票、B2票及びD票のうち直近に返送されたものの写しを添付すること。

ただし、この場合においても、最終処分が完了し、E票が処分業者より返送され次第、直ちに同票の写しを提出すること。

(産業廃棄物税)

第28条 本工事により発生する建設廃棄物のうち、焼却施設及び最終処分場に搬入する産業廃棄物には、産業廃棄物税が課税されるので適正に処理すること。

(過積載等の防止)

第29条 ダンプトラック等による過積載等の防止について以下のことを遵守すること。

- (1) 工事用資機材等の積載超過のないようにすること。
- (2) 過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。
- (3) 資材等の過積載を防止するため、資材の購入等に当たっては、資材納入業者等の利益を不当に害することがないようにすること。
- (4) さし枠の装着又は物品積載装置の不正改造をしたダンプカーが、工事現場に出入りすることがないようにすること。
- (5) 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下法という）の目的に鑑み、法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進すること。
- (6) 下請契約の相手方又は資材納入業者を選定するに当たっては、交通安全に関する配慮に欠けるもの又は業務に関しダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させたものを排除すること。

(7) 第1号から第6号のことにつき、下請契約における請負者を指導すること。

(「鳥インフルエンザ」感染防止対策)

第30条 鹿児島県内における「高病原性鳥インフルエンザ」の発生が確認された場合、これに伴う、まん延防止のため、本工事においては、移動制限区域が解除されるまでの期間は、以下の感染防止対策を実施すること。

- ① 本工事関係車輛が移動制限区域を通過する場合は、消毒ポイントにおいて必ず消毒を受けること。
- ② 本工事関係車輛が移動制限区域外の主要な幹線道路を通過する場合においても、移動ルート上や周辺道路に消毒ポイントが設置されている場合は、消毒ポイントにおいて必ず消毒を受けること。
- ③ 工事現場事務所の出入口では、消毒マットによる足ふき、手足の洗浄、うがいの励行等の方法により防疫対策を徹底すること。
- ④ 上記について、下請業者や資材関係業者など、本工事の関係者全てに徹底すること。

2 移動制限区域や消毒ポイントは、以下の県庁ホームページで常に最新の情報を確認すること。

「トップページ」－「高病原性鳥インフルエンザの発生及び対応に関する情報提供」

第3章 その他

(支障物件)

第31条 着工前測量により嵩上げ切り下げ等が必要なマンホール等については、調査を行い速やかに監督職員へ報告すること。

(暴力団関係者による不当介入を受けた場合の措置)

第32条 阿久根市が発注する建設工事等（以下「市工事等」という。）において、暴力団関係者による不当要求又は工事妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、その旨を遅滞なく市（発注者）及び警察に通報すること。市工事等において、暴力団関係者による不当介入を受けたことにより工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合は、市（発注者）と協議を行うこと。

(ヤンバルトサカヤスデのまん延防止)

第33条 ヤンバルトサカヤスデのまん延を防止するため、当該現場での土壌や植物等の搬出入に当たっては、別添「ヤンバルトサカヤスデのまん延防止対策について」を参考に、十分注意を払うとともに、ヤンバルトサカヤスデの棲息が確認された場合は、まん延防止対策を講ずる必要があるため、棲息状況等の調査を行い、監督職員に報告すること。

(法定外の労災保険の付保に係る設計図書への明示等について)

第34条 法定外の労災保険の付保

本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

(週休2日)

第35条 本工事は、「週休2日」試行工事（受注者希望型）の対象である。

- 2 試行に当たっては、『「週休2日」試行工事実施要領』に基づき行うものとする。
- 3 実施要領は、鹿児島県ホームページから取得できる。

(不足土)

第36条 不足土については、過年度の工事における発生土を仮置きしているため、仮置き場から運搬し、使用すること。

【別添】

ヤンバルトサカヤスデのまん延防止対策について

1 土・樹木等の措置

(1) 発生地区からの搬出を極力抑えることを原則とする。

(2) 廃棄樹木等については、一般廃棄物、産業廃棄物が取扱いが可能な焼却施設で焼却処理する。

一般廃棄物：市町村の所管する焼却施設、業の許可を有している民間の焼却施設

産業廃棄物：業の許可を有している民間の焼却施設（産業廃棄物税が発生します。）

2 工事区域周辺部の措置

周辺部への拡散を防止するため、周辺部に薬剤散布等の措置を行う。

3 やむを得ず、土・樹木等を発生地区から搬出する場合の措置

(1) 薬剤処理・薰蒸処理後、搬出する。

(2) 薬剤処理の困難な農作物等の搬出の場合は、付着土壌の除去、目視除去後、搬出する。

4 発生地区に搬入した建設機材や農・林業工作機械の措置

付着土壌の除去並びに薬剤処理後、搬出する。

5 未発生地区での措置

発生地区からの土・樹木等の搬入や農・林業工作機械の移動等があった場合は、上記1～3の措置が講じられているかを確認する。

※奄美群島以外でヤンバルトサカヤスデの発生が確認されている地区

H11：南九州市（旧穎娃町、旧知覧町）、

H14：指宿市（旧山川町）、屋久島町（旧屋久町）

H15：鹿児島市（旧吉田町）、日置市（旧吹上町）、枕崎市

H16：鹿児島市

H17：指宿市

H22：出水市、南さつま市

H25：霧島市、阿久根市

H26：鹿屋市、姶良市

H29：長島町

R03：西之表市、中種子町、錦江町

R04：肝付町、薩摩川内市、いちき串木野市、南大隅町

(別紙報告書)

安全・訓練等の実施状況報告書

[illegible]

(別紙 1)

工 事 打 合 簿

[illegible]

総括 監督員	監督員

現 場 代理人	主 任 技術者

材料使用承認願

工 事 名

請負業者名

工 期

現場代理人 印

路線（河川名）

総括監督員 印

工事箇所名

監 督 員 印

[illegible]

契約担当者 殿

請負者
商号又は名称
代表者の氏名
印

現場代理人の兼任（変更）申請書

下記工事について、現場代理人を兼任したいので（変更）申請します。
なお、両工事の施工に当たっては、関係法令等を遵守し、安全管理及び工程管理に留意します。

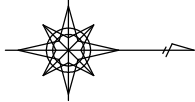
記

①兼任する工事 (県土木部工事)	主任技術者		
	現場代理人		
	工事名		
	工事場所		
	工期		
	請負金額(税込み)		
	現場代理人不在の間の緊急連絡先	氏名 連絡先	
②兼任する他の工事	主任技術者		
	現場代理人		
	工事名		
	工事場所		
	工期		
	請負金額(税込み)		
	発注機関名		
	監督員氏名		
	発注機関の連絡先		
③兼任する他の工事	主任技術者		
	現場代理人		
	工事名		
	工事場所		
	工期		
	請負金額(税込み)		
	発注機関名		
	監督員氏名		
	発注機関の連絡先		
工事現場の相互の距離		①-②	k m
		①-③	k m
		②-③	k m

※添付書類：兼任する他の工事の当初契約書（写し）
※兼任する他の工事の承認を得た場合は、写しを後日提出すること
※工事現場の相互の距離は直線距離とする。

令和7年度 防災・安全交付金事業公園施設長寿命化対策支援事業 番所丘公園園路改修工事 計画平面図(1/2)

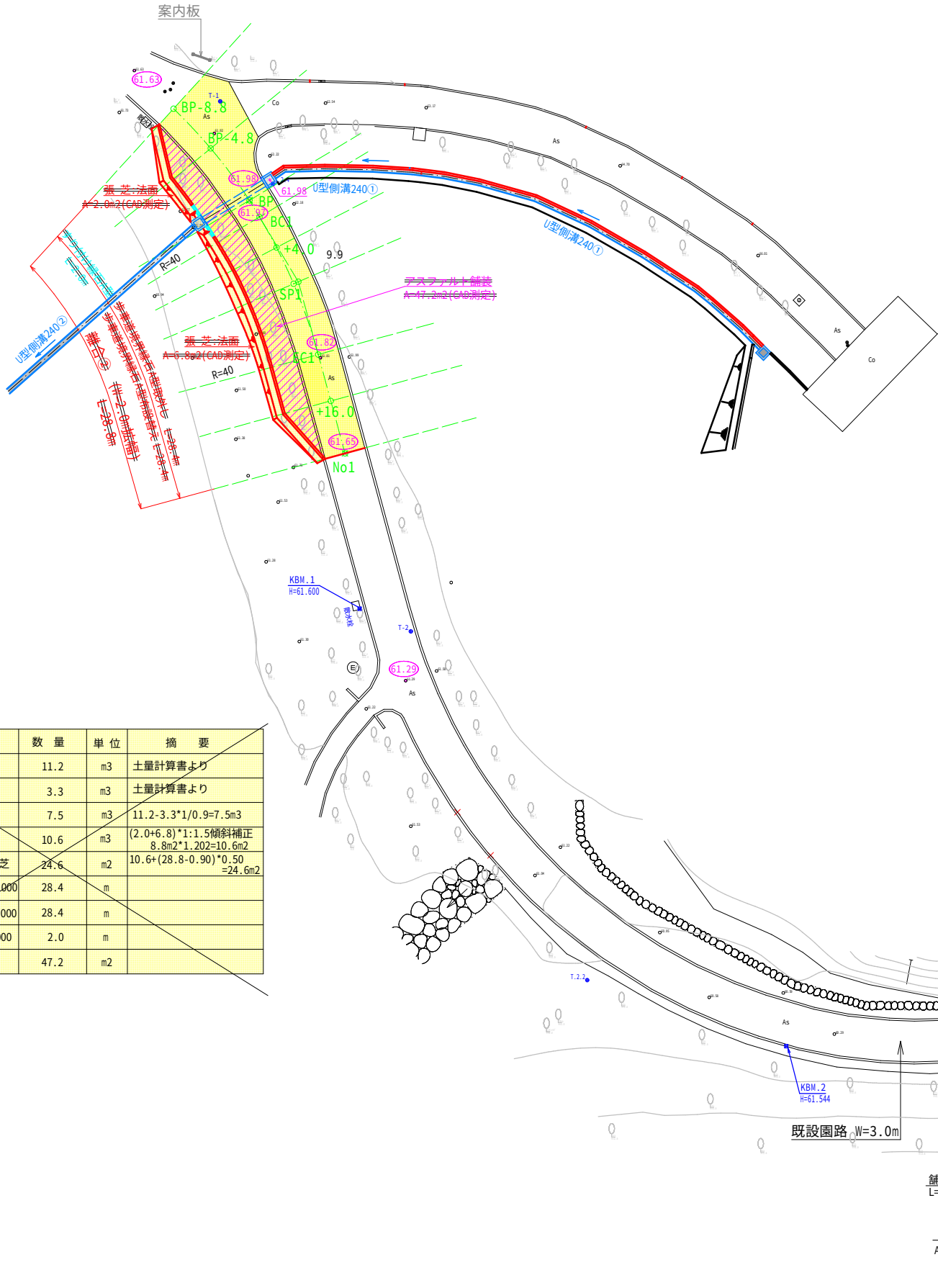
A1 S=1:200
A3 S=1:400



基準点座標		
測点名	X座標	Y座標
T-1	-110059.621	-76747.680
T-2	-110045.591	-76708.688

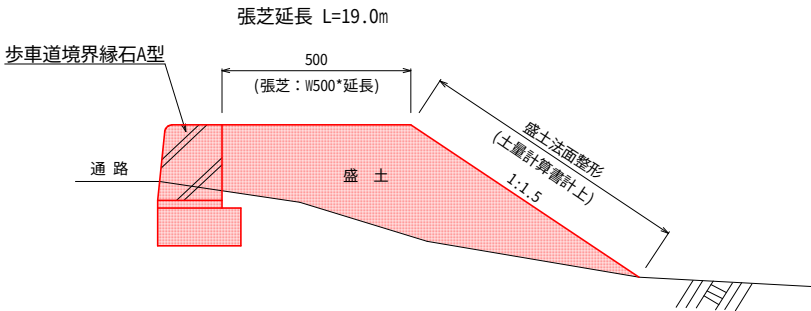
離合①				
測点名	単距離	追加距離	X座標	Y座標
BP		0.000	-110003.398	-76678.680
BC.1	6.497	6.497	-109997.018	-76680.107
NO.0+9.00	2.503	9.000	-109994.540	-76680.457
SP.1	6.250	15.250	-109988.310	-76680.238
NO.1	4.750	20.000	-109983.721	-76679.042
EP (EC.1)	4.000	24.000	-109980.086	-76677.374

離合②				
測点名	単距離	追加距離	X座標	Y座標
BP-8.8		0.000	-110063.054	-76747.136
BP-4.8	4.000	4.000	-110060.321	-76744.216
BP	4.800	8.800	-110057.465	-76740.395
BC.1	1.431	10.231	-110056.728	-76739.169
NO.0+4.00	2.569	12.800	-110055.475	-76736.927
SP.1	2.949	15.749	-110054.219	-76734.259
EC.1	5.518	21.267	-110052.409	-76729.051
EP (NO.1)	7.533	28.800	-110050.432	-76721.782



離合①標準断面図

A1 S=1:10 A3 S=1:20



離合②数量表

種別	規格	数量	単位	摘要
掘削		11.2	m3	土量計算書より
盛土		3.3	m3	土量計算書より
残土		7.5	m3	11.2-3.3*1/0.9=7.5m3
盛土法面整形	機械整形	10.6	m3	(2.0+6.8)*1:1.5傾斜補正 8.8m2*1.202=10.6m2
張芝	法面保護・野芝	24.6	m2	10.6+(28.8-0.90)*0.50 =24.6m2
歩車道境界縁石A型 取外し	150/170*200*1,000	28.4	m	
歩車道境界縁石 A型布設替え	150/170*200*1,000	28.4	m	
すり付け縁石A型	H100/200*1,000	2.0	m	
アスファルト舗装	t=40-100	47.2	m2	

離合①数量表

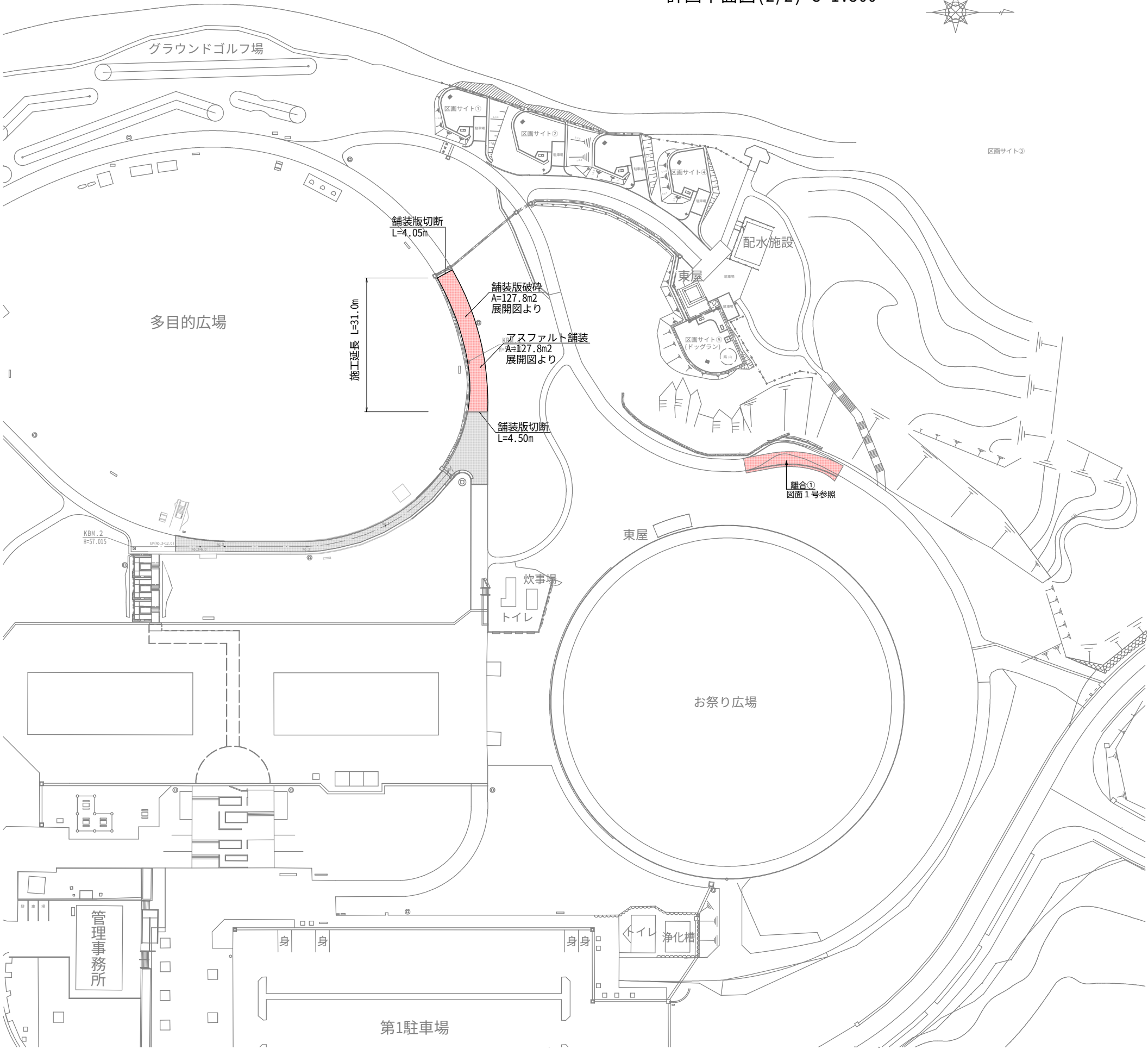
種別	規格	数量	単位	摘要
掘削		7.3	m3	土量計算書より
盛土		20.9	m3	土量計算書より
不足土		15.9	m3	7.3-20.9/0.9=15.92m3
盛土法面整形	機械整形	32.4	m2	土量計算書より
張芝	法面保護・野芝	41.9	m2	32.4+19.0*0.50=41.90m2
歩車道境界縁石A型 取外し	150/170*200*1,000	24.3	m	
歩車道境界縁石 A型布設替え	150/170*200*1,000	22.9	m	
舗装版切断	t=40	6.0	m	3.0*2=6.0m
既設舗装版破砕	t=40	76.6	m2	CAD計測
アスファルト舗装	t=40-100	99.3	m2	76.6+22.7=99.3m2
現場発生品運搬 歩車道境界縁石	現場～資材置場 L=2.1km	0.1	t	W=73kg*1.4m=102.2kg

実施設計図

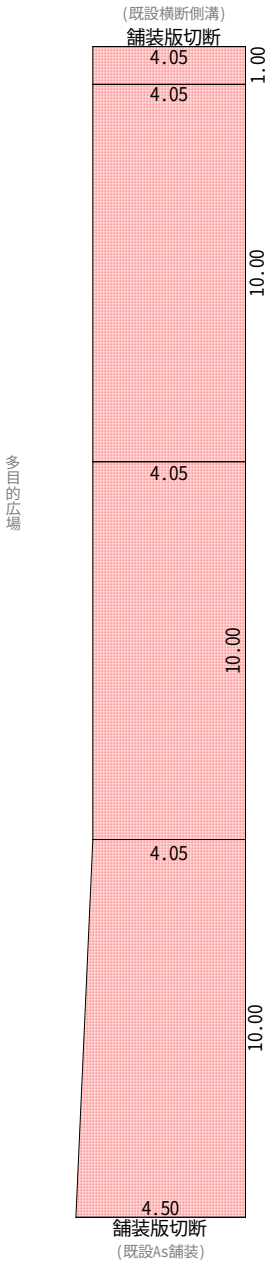
阿久根市	
工事名	令和7年度 防災・安全交付金事業 公園施設長寿命化対策支援事業 番所丘公園園路改修工事
河井路線名	番所丘公園
工事箇所	阿久根 郡 町 西目 地内
図面種類	計画平面図 (離合①, ②)
縮尺	A1 S=1:200 A3 S=1:400
図面番号	全 6 葉 第 1 号

令和7年度 防災・安全交付金事業公園施設長寿化対策支援事業 番所丘公園園路改修工事

計画平面図(2/2) S=1:500



舗装展開図 S=1:100



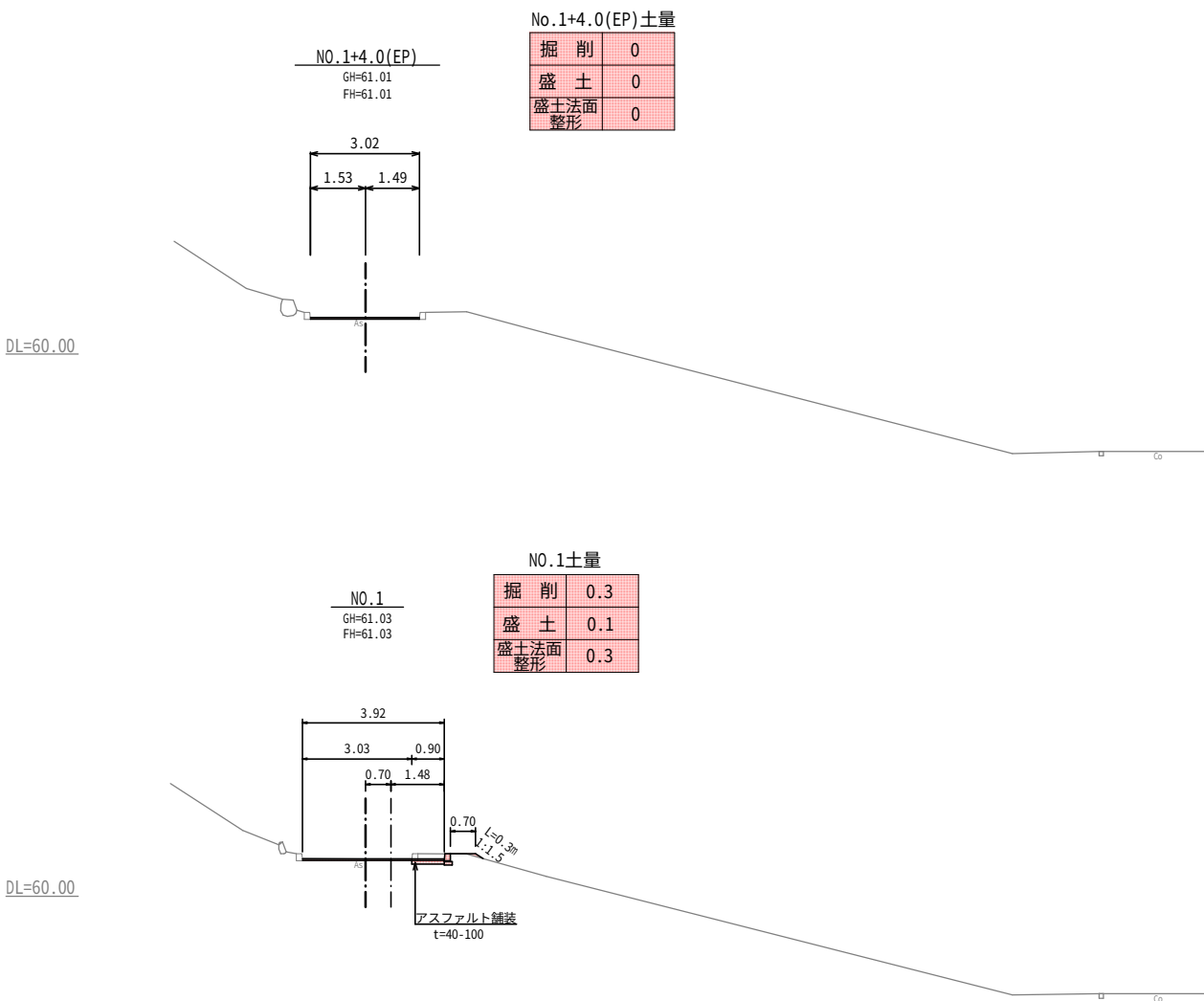
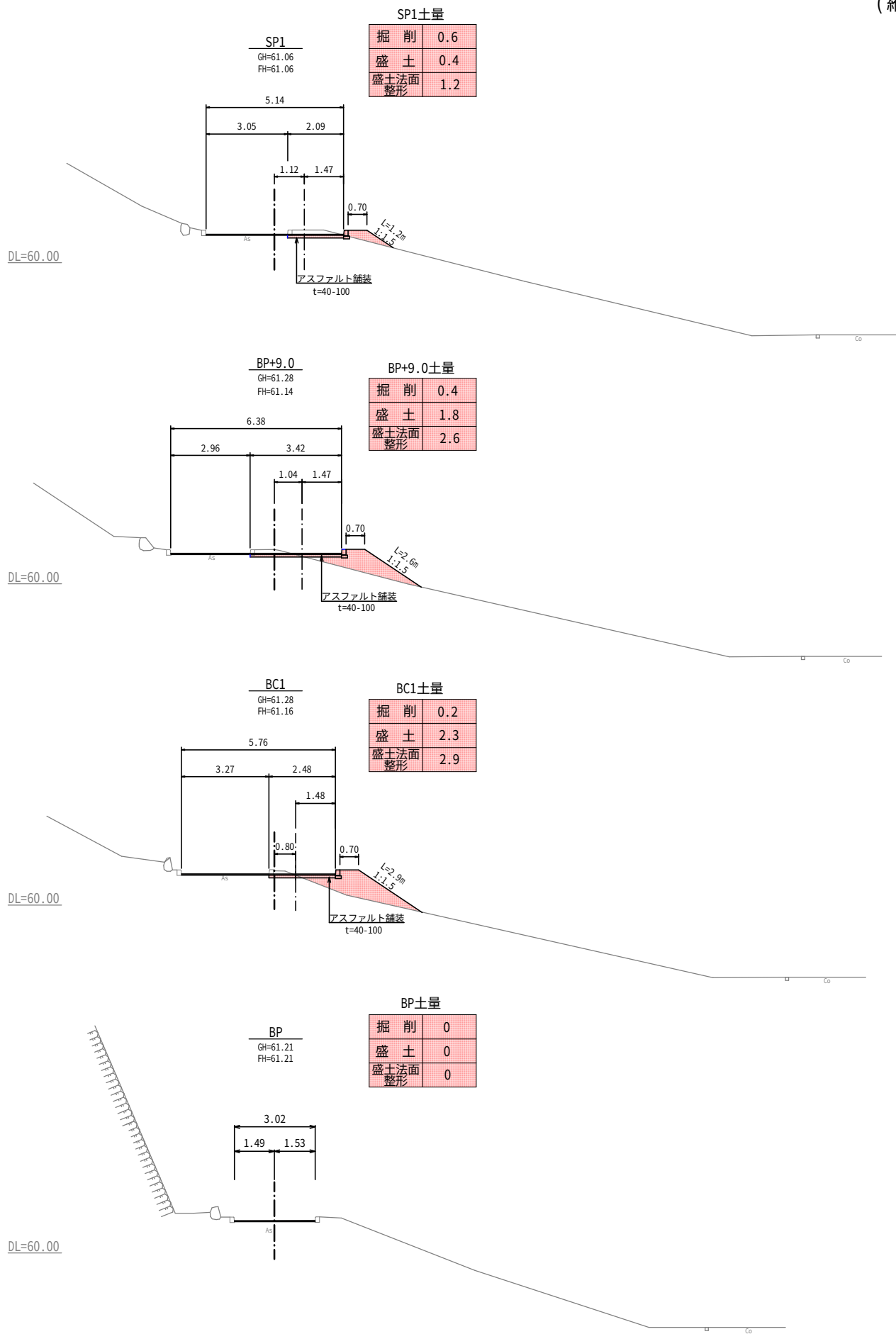
面積計算
 $A = (4.05 \times 21.0) + \{(4.05 + 4.5) \times 10 \times 1/2\} = 127.8 \text{ m}^2$

実施設計図

阿久根市	
工事名	令和7年度 防災・安全交付金事業 公園施設長寿化対策支援事業 番所丘公園園路改修工事
河井路線名	番所丘公園
工事箇所	阿久根 郡 町 市 西目 地内
図面種類	計画平面図(2/2)
縮尺	A1 S=1:200 A3 S=1:400
図面番号	全 6 葉 第 2 号

離合① 横断図
(縦断: 現況勾配)

A1 S=1:100
A3 S=1:200



実施設計図

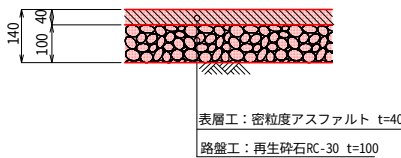
阿久根市				
工事名	令和7年度 防災・安全交付金事業 公園施設長寿命化対策支援事業 番所丘公園園路改修工事			
河井路線名	番所丘公園			
工事箇所	阿久根市	町	西目	地内
図面種類	離合① 横断図			
縮尺	A1 S=1:100 A3 S=1:200			
図面番号	全	6	葉	第 4 号

舗装詳細図

アスファルト舗装

A1 S=1:10 A3 S=1:20

(進入路・舗装復旧)

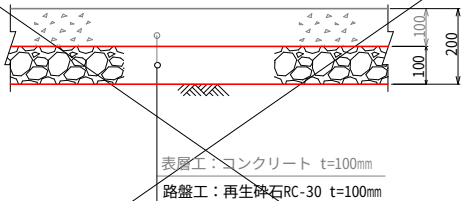


アスファルト舗装数量表 (100.0m2当り)					
種 別	規 格	計 算 式	数 量	単 位	摘 要
不陸整正		=100.00	100.0	m2	
路 盤 工	再生砕石RC-30	=100.00	100.0	m2	t=100
表 層 工	再生密粒度アスファルト	=100.00	100.0	m2	t=40

コンクリート舗装①

A1 S=1:10 A3 S=1:20

(駐車場)

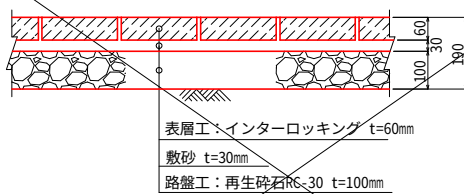


コンクリート舗装数量表 (100.0m2当り)					
種 別	規 格	計 算 式	数 量	単 位	摘 要
不陸整正		=100.00	100.0	m2	
路 盤 工	再生砕石RC-30	=100.00	100.0	m2	t=100
表 層 工	コンクリート 18-8-40	=100.00	100.0	m2	t=100

インターロッキング舗装

A1 S=1:10 A3 S=1:20

(流し台置場)

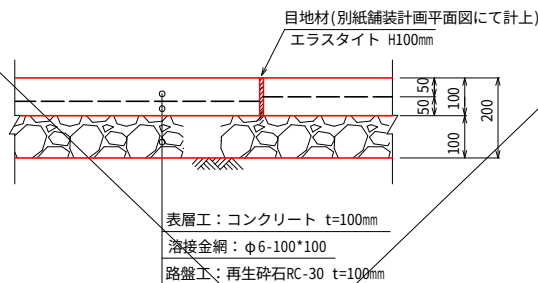


インターロッキング舗装 数量表 (100.0m2当り)					
種 別	規 格	計 算 式	数 量	単 位	摘 要
不陸整正		= 100.00	100.0	m2	
路 盤 工	再生砕石RC-30	= 100.00	100.0	m2	t=100
敷 砂	砂(荒目洗い砂)	100.0*0.03	3.0	m3	t=30
表 層 工	インターロッキング 歩道用	= 100.00	100.0	m2	t=60

コンクリート舗装②

A1 S=1:10 A3 S=1:20

(出入口・通路)



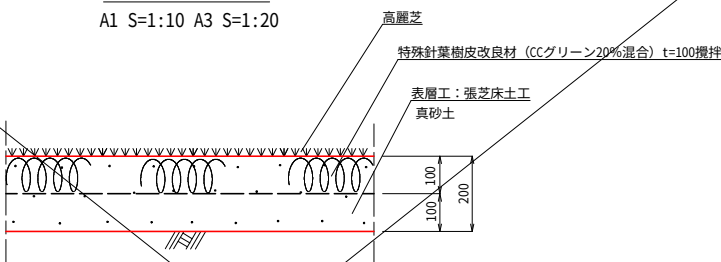
コンクリート舗装② 数量表 (100.0m2当り)					
種 別	規 格	計 算 式	数 量	単 位	摘 要
不陸整正		= 100.0	100.0	m2	
路 盤 工	再生砕石RC-30	= 100.0	100.0	m2	t=100
溶接金網	φ6-100*100	= 100.0	100.0	m2	
表 層 工	コンクリート 18-8-40	= 100.0	100.0	m2	t=100

※目地材(別紙舗装計画平面図にて計上)

目地数量表 (10.0m当り)					
種 別	規 格	計 算 式	数 量	単 位	摘 要
エラストイト	t=10*H100	0.10*10.00	1.0	m2	

張 芝

A1 S=1:10 A3 S=1:20



張芝工数量表 (100.0m2当り)					
種 別	規 格	計 算 式	数 量	単 位	摘 要
床土工					
路床工	不陸整正・締固め	=100.00	100.0	m2	
表層工	真砂土 混合t=200(購入土)	=100.00	100.0	m2	特殊針葉樹皮改良材 (CCグリーン20%混合) t=100攪拌
仕上工		=100.00	100.0	m2	
張芝工					
張 芝	コウライ芝改良種	=100.00	100.0	m2	
土壌改良材	パーク堆肥	=386	386	Kg	
	下水汚泥 コンポスト	=77	77	Kg	
施肥量	窒素：リン：カリ 15：15：15	=6	6	Kg	高度化成肥料

実施設計図

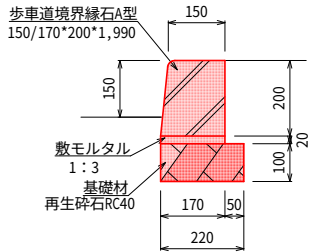
阿 久 根 市	
工 事 名	令和7年度 防災・安全交付金事業 公園施設長寿命化対策支援事業 番所丘公園園路改修工事
河井 路線 名	番所丘公園
工事箇所	阿久根 郡 町 西目 地内 (市)
図面種類	舗 装 詳 細 図
縮 尺	A1 S=1:10 A3 S=1:20
図面番号	全 6 葉 第 5 号

縁石詳細図

歩車道境界縁石A型布設替え

A1 S=1:10 A3 S=1:20

断面図



歩車道境界縁石布設替え数量表

(10.0m当り)

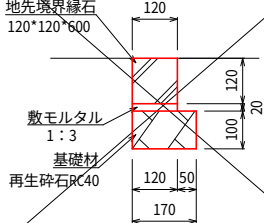
種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
基面整正		$0.22 \times 10.00 = 2.20$	2.2	m2	
基礎材	再生砕石RC40	$0.22 \times 10.00 = 2.20$	2.2	m2	
敷モルタル	1:3	$0.17 \times 0.02 \times 10.00 = 0.034$	0.03	m3	
歩車道境界縁石A型	布設替え 150/170*200*600	$= 10.00$	10.0	m	72.5Kg/m

地先境界縁石

A1 S=1:10 A3 S=1:20

(新設)

断面図



地先境界縁石(新設)数量表

(10.0m当り)

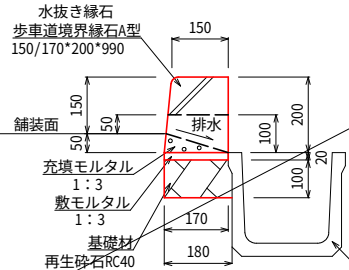
種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
基面整正		$0.17 \times 10.00 = 1.70$	1.7	m2	
基礎材	再生砕石RC40	$0.17 \times 10.00 = 1.70$	1.7	m2	
敷モルタル	1:3	$0.12 \times 0.02 \times 10.00 = 0.024$	0.02	m3	
地先境界縁石	120*120*600	$= 10.00$	10.0	m	20Kg/本

水抜き縁石

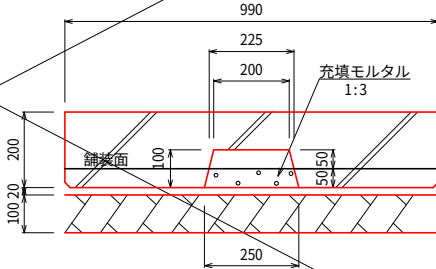
A1 S=1:10 A3 S=1:20

(新設)

断面図



正面図



水抜き縁石(新設)数量表

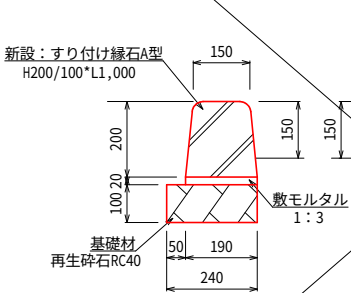
(10.0m当り)

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
基面整正		$0.18 \times 10.00 = 1.80$	1.8	m2	
基礎材	再生砕石RC40	$0.18 \times 10.00 = 1.80$	1.8	m2	
敷モルタル	1:3	$0.17 \times 0.02 \times 10.00 = 0.034$	0.03	m3	
水抜き縁石	歩車道境界縁石A型 150/170*200*990	$= 10.00$	10.0	m	63kg/本
充填モルタル	1:3	$(0.225 + 0.25) \times 1/2 \times 0.05 \times 0.17 \times 1/2 \times 10.00 = 0.010$	0.01	m3	

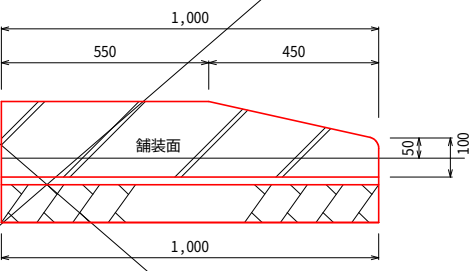
すり付け縁石A型新設

A1 S=1:10 A3 S=1:20

断面図



正面図



すり付け縁石A型新設数量表

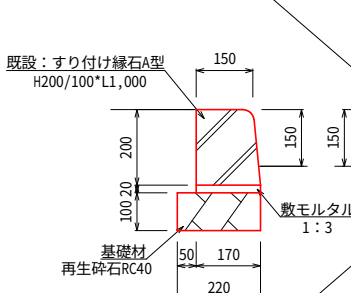
(10.0m当り)

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
基面整正		$0.24 \times 10.00 = 2.40$	2.4	m2	
基礎材	再生砕石RC40	$0.24 \times 10.00 = 2.40$	2.4	m2	
敷モルタル	1:3	$0.19 \times 0.02 \times 10.00 = 0.038$	0.04	m3	
すり付け縁石A型	H200/100*L1,000	$= 10.00$	10.0	m	69Kg/m

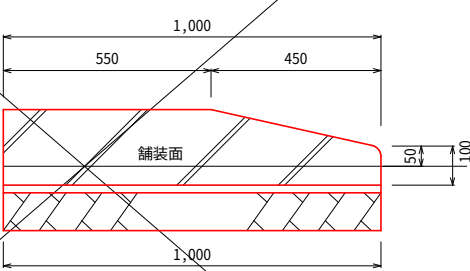
すり付け縁石A型布設替

A1 S=1:10 A3 S=1:20

断面図



正面図



すり付け縁石布設替え数量表

(10.0m当り)

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
基面整正		$0.22 \times 10.00 = 2.20$	2.2	m2	
基礎材	再生砕石RC40	$0.22 \times 10.00 = 2.20$	2.2	m2	
敷モルタル	1:3	$0.17 \times 0.02 \times 10.00 = 0.034$	0.03	m3	
すり付け縁石A型	布設替え 200/100*L1,000	$= 10.00$	10.0	m	63Kg/m

実施設計図

阿久根市	
工事名	令和7年度 防災・安全交付金事業 公園施設長寿命化対策支援事業 番所丘公園園路改修工事
河井路線名	番所丘公園
工事箇所	阿久根市 町 西目 地内
図面種類	縁石詳細図
縮尺	A1 S=1:10 A3 S=1:20
図面番号	全 6 葉 第 6 号